

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です！  
京都市会議員

発行：2025年1月19日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

# 2025 共産党議員団が市民の願い実現へスタート！

2025年1月6日、共産党市会議員団は年頭初の団会議を行い、市民の暮らしを守るために、昨年にも増して積極的な提案と論戦をすすめようと誓い合いました。昨年は子育て支援の2条例案を共産党市会議員団が提案し、議会で議論になりました。共産党の提案は否決されましたが、給食費の無償化については「市長の今任期中に道筋をつけること」という決議を全会一致で上げざるを得ませんでした。そして、市長の年頭の記者会見では第2子からの保育料の無償化が公表されました。同時通園も所得制限もなしですから一歩前進です。共産党の子育て支援条例の提案が流れを引き寄せたのではないのでしょうか。今年も頑張ります。団会議には倉林明子参議院議員、堀川あき子衆議院議員も参加され、年頭のあいさつを受けました。



## 議員日誌

## 北陸新幹線京都地下延伸計画の中止を！申し入れ

昨年12月19日に、共産党市会議員団は北陸新幹線京都地下延伸計画について、「現局面において、北陸新幹線計画は、ルート選定の条件はなく、はっ



きりと「同意できない」と表明することを求める」内容で市長に申し入れをしました。与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームによる沿線自治体へのヒアリングが実施され、京都市長・京都府知事等が出席されました。市長は4つの懸念（地下水保全・残土処分・建設地周辺の交通渋滞・財政負担）を挙げ、「現時点では十分な判断材料がない」と表明され、ルート決定にあたっては「慎重に慎重を重ねた検討の上で、精査を進めていただきたい」と意見を述べられました。しかし、中野国土交通大臣は5.3兆円に膨らんだ事業費の負担について「見直す予定はない」と表明しました。このことを受けての申し入れです。

## 市役所前初出宣伝

倉林明子参議院議員と堀川あき子衆議院議員とともに、1月6日に恒例の初出早朝宣伝を行いました。倉林参議院議員からは「市会議員時代に焼却灰溶融施設の毎年20億円の税金の無駄使いを止めたことや市内高速道路5路線のうちの3路線を止めたことなどの実績」が語られました。国会に行ってからコロナ禍で苦しむ自営業者を支援する質問をして、「生計費は差し押さえをしてはいけない」という答弁を引き出し、喜ばれています。今年の夏の参議院選挙で必ず3期目の国会で国民の役に立つ議員として活躍してもらいましょう！



困ったときは…  
**日本共産党の生活相談所へ**  
毎週月・水・金曜日  
午前10時から午後5時  
まずはお電話ください!!

**☎621-6717**

政治革新の道しるべ、  
真実つたえ希望はこぶ

**しんぶん 赤旗**

日刊●月 3,497円  
日曜版●月 990円